

第3節 健康で安心して暮らせる明るいまちづくり

誰もが住み慣れた地域で健やかに生きていくために、町民一人ひとりの健康づくりの意識を高めるとともに、地域社会での支え合いを基本として、介護予防や障害者自立支援のサービスなどの推進を図ります。また、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくり、福祉相談や生活支援を充実させてあたたかい大刀洗町をつくっていきます。

1 人生を健やかに生きる健康づくりの推進

社会構造や疾病構造の変化、住民のニーズに即した総合的な地域保健医療の体制の構築を進め、効率的かつ適切な事業の実施に努めます。また、保健、医療、福祉、教育の関係機関や団体と連携し、町民一人ひとりの健康づくりの意識の高揚に努めます。

2 高齢者保健福祉の充実

高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりのために、介護予防に取り組み、生きがいづくりや社会参加を進めます。また、高齢者の在宅生活を支援するため、在宅福祉サービスの充実に努めます。

3 障がい者にやさしいまちづくりと障がい者福祉の充実

障害者福祉計画に基づき、各種の支援サービスの充実と推進を図り、障がい者の自立と安心して暮らせるまちづくりに努めます。

4 児童福祉の推進と子育て支援

安心して子どもを産み育てることができる環境づくり、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを推進するとともに、地域全体で子育てを支援する体制づくりを進めます。

5 ひとり親家庭や低所得者に対する福祉の充実

安定した生活ができるよう、それぞれの実情に応じた相談機能や生活支援の充実に努めます。

6 地域福祉の推進

だれもが住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らし続けることができる、支え合う地域社会づくりのために、住民と行政との協働による地域福祉を推進します。

7 年金・保険制度の適切な運営

社会保障制度の中核をなす医療保険は、健康で文化的な最低限度の生活を営むうえで欠くことのできない重要な制度です。財政基盤が弱い中で安定した医療の給付を行っていくために、生活習慣病予防や重複多受診の削減などを中心とする医療費の適正化に向けた取組みに努めます。

